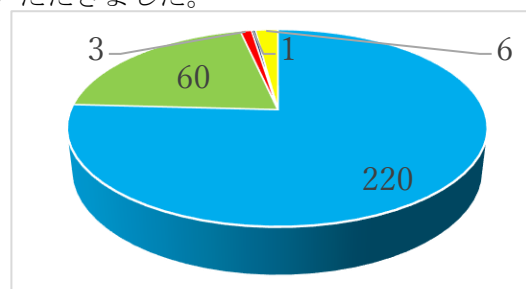


令和4年度 Web 学校評価【7月】の結果

- 1 方法 まちこみアンケート機能
- 2 期間 令和4年7月28日（木）～7月31日（日）
- 3 問い 「学校は、この一ヶ月の教育活動を適切に行っていたか？」
- 4 結果 290人の保護者の方から回答をいただきました。

適切である	220人 (75.9%)
やや適切である	60人 (20.7%)
あまり適切でない	3人 (1.0%)
適切でない	1人 (0.3%)
わからない評価できない	6人 (2.1%)



5 コメント&回答

※同じ方のコメントでも、内容によって分けて表記しているものもあります。

【学習面】

- ◆他校に比べると5時間授業が多い気がします。その分他校よりも勉強時間が遅れているのでは？と心配になります。

時間割をご覧くださいと分かりますが、6時間授業の内訳は、教科の授業5時間+総合や学活1時間となっています。(水曜日は教科のみ5時間) 基本的には6時間授業ですが、どうしても5時間授業にしなければならない場合は、総合や学活を削っています。(総合や学活は後日調整) よって、授業時数が他校より少ないということは無いと認識しています。学校では、年間指導計画に基づき計画的に指導するとともに、随時時数カウントをしながら、授業時数の確保に努めています。

- ◆夏休みの宿題の答えを早く渡していただき、ありがとうございました。
- ◆夏休みの宿題の解答がもらえて良かったです。要望を受け入れていただきありがとうございます。平日の宿題、与えてほしいなと思っています。塾に行っている人は塾の宿題を日々取り組んでいると聞きます。定期テストの解き直し、授業の復習など、なかなか自分でやったり、その自覚を持つことが難しくて悩みます。
- ◆3学年です。夏休みの課題は、なるべくクラスごとではなく、学年で統一した内容でお願いしたいです。普段の授業の教え方が違うのは当たり前ですし、わかりますが、長期休みの課題がクラスで違うことに慣れていないので、我が子が不利益を被るのではと不安になりました。
- ◆夏休みの課題の情報がきちんと保護者に伝わっていない。準備するものが中々見つけれないものがある。

夏休みも含め、宿題の在り方については、先生方で話し合い対応を決めています。また、週末課題や廊下に課題プリントを置き、自由に持ち帰り学習できるようにするなどいろいろ工夫しています。今後も、生徒の実態を踏まえ、学習効果の上がる方法を検討していきます。また、夏休みの課題は、学年共通のものを課しています。教科担によって不利益が生じないよう教科部会等で話し合っています。

様々な情報は、可能な限り保護者へも伝えるようにしています。ただし、生徒に配布したものが親に渡っていないケースもあるようです。学校と家庭で協力しながら生徒自身が自己管理できるよう導いていきたいです。何かありましたら学校にご相談ください。

【進路指導】

- ◆三者面談もスムーズに終わることができました。これからも安心して学校生活を楽しんでもらえたらと思っています。先生方、いつもありがとうございます。
- ◆三者面談の時、ボードに流れが書いてあったので、スムーズに行われて良かったです。
- ◆現在3年生の親です。高校受験まであと少しですが、入学以来ずっと校風が良いと感じて、それを維持してくれている先生たちの努力に感謝したいと思います。
- ◆三者面談では大変親身になって相談に乗っていただきましてありがとうございました。これだけでも十分ですが、日頃の様子もいろいろ教えていただけ、子どもと改めて話すきっかけとなり、本人も一層やる気が起きており、感謝と信頼で一杯です。体験入学など暑い中引率していただいたり、3年生の夏は先生ものすごく忙しいとは思いますがご自愛いただき、休み明けからもご指導よろしくお願ひします。
- ◆面談ありがとうございました。面談中、教室のドアが開いているのが気になりました。志望校の話で、模試が重要なのはわかりますが、定期テスト、今までの模擬テストを見ないで、こないだやった模擬だけの結果を見て話されていました。前回の模擬は今までに無いくらい悪かったのですが、その結果だけを見て、相当頑張らなければいけない。なぜ遠いのになわざわざそこを選ぶのかなど聞かれました。それは今までの模擬で志望校に行けるくらいの点数を取っていたからです。先生は今回の一回の模擬だけで判断されて、今までの本人の頑張りなど一切褒めるわけでもなく、「塾に頑張ってもらわない」とまで言われました。先生として不適切な発言だと思いました。

お忙しい中、三者面談にお越しいただきありがとうございました。二学期制で夏休み前に通知表がないため、今回の面談で学校での様子をお知らせすることとしておりました。面談後の報告では、どの学級も大変有意義な面談が行われたと聞いています。また、面談の中でいただいた要望等についても真摯に受け止め、今後対応して参ります。中には、面談者の説明の意図が十分に伝わらなかったケースもあったようです。大変申し訳ございません。今後疑問な点や、進路に関わる相談などは、随時受け付けておりますので、いつでもご連絡下さい。

【生活面】

- ◆夏休み中に学校に行く時は、西中Tシャツはハーフパンツの上に出して歩いて良いのでしょうか？浪館通りをシャツを出して歩いている生徒を多数見かけます。上の子の時はシャツインが当たり前でしたが、現在は変わったのでしょうか？

校外での生徒の様子をお知らせいただきありがとうございます。服装については、現在もシャツインが基本となっています。ほとんどの生徒はきちんとした身なりをしていると思っております。今後、制服やトレパンのスマートな着こなしについて改めて指導します。

【部活動】

- ◆部活動において男女の活動時間が違う。男子が少ないし、時間も短すぎ。一時間もの差がある。そのために物足りなさを感じている。男女平等にしてほしい。
- ◆部活動については、きちんとした経験者が指導しない限りは、結果は残せないと思います。学校として結果を残したいなら早急に対応をお願いします。
- ◆外の部活ですが、顧問が日傘を持って日陰に入り、そこから声だけで指導していたと聞きました。子どもからすると、暑い中頑張っているのに、日傘を持って日陰からの先生の話は聞きたくないと思います。先生も暑いとは思いますが、子どもたちもその中動いて暑いのは同じです。その部活の指導力もないようですし、予定表なども直前に配布するなど、そして生徒に耳を疑うような言葉を使うこと、理不尽に生徒に対して怒ること、話を聞くことに愕然としてしまいます。
- ◆中体連関係、まちこみのおかげで親子で興味を持ち応援できました。

部活動については、男女で一緒に活動（練習）している部と、男女別々に活動している部があります。同じ部でも男女別々に活動している場合は、多少の差はできると思っています。今後、部活動の在り方について様々角度から考えていきます。

部活動の指導者については、今まさに改革の最中にあります。近日中に（と言ってからしばらく経ちましたが）アンケートをとり、座談会（有志による話し合い）を行います。方向性としては、学校・家庭・地域が一体となった部活動の運営です。もうしばらくお待ち下さい。

なお、「部活動における結果」については、ただ単に勝つことのみを求めてはおりません。部活動の本来の目的を達成するために、本校の顧問の先生方は、皆精一杯努力していると思っております。また、これまでも必要に応じて外部コーチを依頼したり、外部のクラブチームと連携したりするなど地域の協力を得ながら部活動を運営しています。

部活動を行う上で、学校と家庭の信頼関係が極めて重要であると考えています。今回、一部顧問の信頼を欠くような言動があったことお詫び申し上げます。今後、事実を確認した上で、改善しますので、何卒ご理解ご協力をよろしく申し上げます。

【その他】

- ◆適切であるとは思いますが、複数担任制は効果があるのか疑問です。先生の負担も多そうです。
- ◆いつもありがとうございます。

複数担任制については、従来の学級担任制に比べ、良い面がたくさん見られました。しかし、実施する上でいくつかの問題があることも分かりました。今後、他校の情報や市教委の指導等を受けながら、より効果的な方法を探っていきます。いずれにしても、最終的には子どもたちの「夢の実現」に繋がる最善の方向を目指します。

6 結びに

今月もありがとうございました。

3年ぶりにねぶた祭りが開催されています。様々な世論がある中で、知恵を出し合い、祭りの伝統を維持しながらも随所に安全面での工夫を施した開催です。どうか、無事に祭りが大盛況の内に開催され、社会情勢の好転に繋がるよう願うばかりです。

今週末から、中体連東北大会が行われます。本校からは5つの競技に、18人の選手が出場します。各部の頑張りを心から祈っています。改めて出場する選手を見てみると、ほとんどが、スポーツクラブ（道場）に所属し、学校の部活動と並行して活動しています。優れた指導者と環境の整ったところで練習しているとやはり違うのかな？とも思ったりします。今、部活動の在り方が大きく変わろうとしています。その中で、学校の部活動がどうあればいいのか、みんなで知恵を出し合って行ければいいと思っています。

私事ですが、夏休み中にさまざまな会議や研修会に参加する予定です。そこで学んだことを、今後の西中の教育活動の一層の発展充実のために生かしていきます。

これから夏休み後半。子どもたちは、各自が立てた計画に沿って有意義に過ごしていることと思います。夏休みが終わって、一回り大きくなった子どもたちが、夢の実現に向けて新たな一歩を踏み出すことを楽しみにしています。

今後ともよろしく願いいたします。

令和4年8月3日

青森市立西中学校 校長 今別幸司